



●子どもの事故を防ごう

子どもの事故は、大人が考えもしない所や原因で起きてしまうことがあります。事故を予防するために、子どもの行動や目線になって周りを見直してみましよう。

医療と健康

- ◆子どもの手の届くところにはハサミやナイフなどを置かず、引き出しの中にしまう
- ◆風呂のお湯は毎回空け、貯め置きをしない
- ◆洗濯機のふたには1mほどのゴムとフックを取り付け、子どもが簡単に開けられないような工夫をする
- ◆ベランダには、子どもの踏み台になるような段ボール、植木鉢などを置かない
- ◆ドアがバタンと閉まらないような安全器具をつける
- ◆テーブルの角などには市販のコーナークッションや、ゴムホースを切ったものを貼り付ける
- ◆使っていないコンセントには、専用の安全差し込みを使ってふたをする
- ◆ストーブなど高熱を発するものの周りには安全柵を用意しておく



これはほんの一例です。万が一を想定して、細かく家の中、周囲を見渡すことが肝心です。